

営農だより 野菜版 4号

JAふじ伊豆御殿場営農経済センター
2023年(令和5年)5月20日発行

梅雨の季節が近づいてきました。昨年の梅雨入りは6月14日でしたが、例年、東海地方の梅雨入りは6月6日頃です。本年はまだ東海地方の梅雨入りは発表されていませんが、例年よりも早まる可能性もあるため、**早めの排水対策・防除対策**を行いましょ！

【防除例】※毒劇物の為、購入する際には認印を持参して下さい。

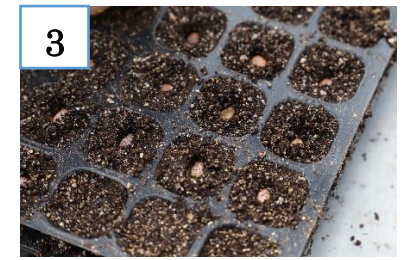
| 主要野菜 | 主要病害虫 | 防除薬剤 |
|------|-------------|--------------|
| トマト | 疫病 | リドミルゴールドMZ |
| ナス | 灰色かび病 | シグナムWDG |
| | テントウムシダマシ | コテツフロアブル※ |
| キュウリ | べと病 | プロポーズ顆粒水和剤 |
| | アブラムシ、ウリハムシ | モスピラン顆粒水溶剤※ |
| 長ネギ | さび病、べと病 | アミスター20フロアブル |

鍬やスコップ、管理機を使い、明渠をつくりましょ！！

～スイカの播種～

品種：種なし西瓜 3 x ブラックジャック

- ① 種まき培土をセルトレイに隙間なく詰める（使用培土が乾いている場合、手で握って水分が染みってくるくらいまで水を含ませてから使用する）。
- ② セルトレイに割りばしなどで5mmほど穴をあける。
- ③ 穴に一粒ずつ種を撒き、指先で鎮圧して覆土する（覆土の厚さは種の3倍ほど）。



種なし西瓜 3 x ブラックジャックの注意点

- ① 必ず、種を袋から出して日陰で一日放置する（湿度を吸収させるため）
- ② 播種した後に灌水をしない（吸水のし過ぎにより休眠・死滅の恐れがある）
- ③ 播種後、最高温度を通常より3度高い30度に保つ
- ④ 生育中、低温に当たらないようにする（シイナと呼ばれる未熟無核種子が出来てしまう）。
- ⑤ 自らの花粉では受粉しないため、別で普通のスイカも育てる必要がある

農業大学校

～農業大学校の講習内容を営農だよりでお伝えします～

<1年生の活動>

5月1日(月)に、営農だより野菜版2号で播種の様子を紹介したトマト・中玉トマトの移植、スイカの播種を行いました。

～トマト・中玉トマトの移植～

品種：大玉トマト→りんか409、中玉トマト→シンディーオレンジ

- ① 24鉢入れトレイに9cmポットを入れ、培土をつめる。
- ② 培土を詰めたポットの中心に、親指で穴をあける。
- ③ セルトレイに播種し、育苗した苗をフォークで取り、②であけた穴に植え付ける。
- ④ ハモグリバエ類・コナジラミ類防除のため、ダントツ粒剤を1ポットあたり2g散布する。（このとき苗に農薬が当たらないよう、端に撒く）
- ⑤ ジョウロで水をたっぷりあげる。



トマトの1回目の移植適期は本葉2枚ほどまで成長した段階です。本葉4～5枚まで成長したら、12cmポットに移植します。

ジャガイモの管理・収穫

～雨天や雨上がりに収穫すると腐りやすいので、晴天が続いて土が乾いている時に掘り上げましょ！！～

1. 排水対策

土寄せと同時に、排水用の溝をしっかりと作りましょ！！

ポイント：ただ溝を切るだけではなく、水がしっかりと抜けるように溝を切る。

疫病 ※多湿条件で発生しやすい病気
・健全部と罹病部の境に白色霜状のカビを生ずる。
・壊死病斑周囲には淡緑～緑色の変色帯が見られる。

2. 防除

| 薬剤名 | 対象病害 | 希釈倍率 | 1a当り使用液量 | 使用回数 | 収穫前 | 価格(税込) |
|------------|--------|------------|----------|------|-------|------------|
| プロポーズ顆粒水和剤 | 疫病、夏疫病 | 750～1,000倍 | 10～30L | 5回以内 | 7日前まで | 840円(100g) |

3. 収穫

ジャガイモの収穫時期は、葉の7～8割が黄色くなって枯れてきた頃で、イモの表面が固くなってから土壌が乾燥しているときに収穫します。春作では、出芽後80～100日で収穫できますが、**葉が枯れた頃の試し掘りをお奨めします。**茎を束ねて根元をしっかりと持ち、少しずつ引き抜くとスムーズに収穫できます。

4. 貯蔵 ※土壌水分が多いと貯蔵中に腐りやすくなります。

収穫したジャガイモは土がついた状態で半日ほど天日で干して乾燥させ、表面が十分乾いたら、光の当たらない涼しい場所で保管して下さい。

タマネギの管理・収穫

～収穫適期を過ぎると外皮にシミができたり、球割れを引き起こしたりするので注意しましょう！！～

1. 防除

収穫前の最後の防除です。必ず散布し、品質の良いタマネギを収穫しましょう。タマネギは収穫後、貯蔵中に病気を発病し腐敗が進む事がありますので、灰色腐敗病等の防除が重要です。

【防除例】

| 散布時期 | 薬剤名 | 対象病害 |
|--------|--------------|-------------|
| 5月中～下旬 | リドミルゴールドMZ | べと病、白色疫病 |
| 収穫直前 | ファンタジスタ顆粒水和剤 | 灰色かび病、灰色腐敗病 |

- ・タマネギは水を弾く為、必ず**展着剤<ミックスパワー>**と混用し散布しましょう。
- ・降雨や強風後は、葉や茎を観察するよう心がけましょう。
- ・病害発生株は、発見次第抜き取りほ場の外へ除去して下さい。
- ・農薬は、ラベルを熟読の上使用して下さい。

【防除例】

| 薬剤名 | 倍率 | 1a当り使用量 | 使用回数 | 収穫前 | 価格(税込) |
|--------------|-----------------|---------|------|-------|---------------|
| リドミルゴールドMZ | 500~1,000倍 | 10~30L | 3回以内 | 7日前まで | 3,430円(500g) |
| ファンタジスタ顆粒水和剤 | 2,000~4,000倍 | 10~20L | 5回以内 | 前日まで | 2,530円(100g) |
| ミックスパワー(展着剤) | 5~10ml / 散布液10L | | | | 1,180円(500ml) |

2. 収穫

葉の倒伏はタマネギの収穫のサインです。葉が倒伏して1週間後が収穫適期です。**乾燥した状態で収穫しないと腐りやすくなる為**、必ず晴天日に収穫して下さい。収穫遅れは裂皮や病害が多くなるので注意しましょう！！

3. 貯蔵

余分な水分を飛ばすために畑で1~3日天日干をします。その後、葉つきのまま数株ずつ束ねて、雨の当たらない**風通しの良い場所**につるすか、茎を切って網袋やコンテナなど入れて、**風通しの良い場所**で保管しましょう。

キュウリの管理

～病害虫が増えてきます。早期発見、早期防除を心掛け、病害虫を抑制しましょう！！～

1. 摘葉・摘果

老化した葉は順次摘み取り、うどんこ病やべと病に激しく犯された葉は早めに摘み取りましょう。不良果は早めに摘果して樹勢を維持します。

【目的】 ・風通しや採光を良くする。 ・管理作業をしやすくする。 ・病気の蔓延防止。

【注意】 ※一度に摘葉をしない。**1日に2~3枚以下/株**

2. 追肥

収穫が続いている間は、なり疲れを防ぐため**2週間に1回**のペースで追肥を行いましょう！！(燐加安s550(園芸化成)を2~3kg/1a)

価格(税込み): 3,300円(20kg)

3. 灌水

水やりは1回で十分に行いましょう！ **目安: 3L/株** (2~3日間隔)

4. 防除

雨降りや多湿条件では、べと病、褐斑病、つる枯れ病、炭そ病などが発生し、乾燥条件では、うどんこ病やダニ類が発生しやすくなります。**アブラムシはウイルス病を媒介するので要注意**です。いずれの病虫害も発生したら薬剤による**早期防除が肝心**です。その時は葉の裏にもよくかかるようにしましょう！！

【防除例】

| 薬剤名 | 対象病名 | 希釈倍率 | 1a当り使用液量 | 使用回数 | 収穫前 | 価格(税込) |
|-------------|----------------|------------------|----------|------|------|--------------|
| プロポーズ顆粒水和剤 | べと病 うどんこ病 | 1,000~ 1,500倍 | 10~30L | 3回以内 | 前日まで | 840円(100g) |
| ジマンダイセン水和剤 | べと病 | 600~800倍 | 100~300L | 3回以内 | 前日まで | 790円(250g) |
| モスピラン顆粒水和剤※ | ウリハムシ アブラムシ | 4,000倍 | 10~30L | 3回以内 | 前日まで | 1,820円(100g) |

※毒劇物の為、購入する際には認印を持参して下さい。

ウリハムシ: 夏頃に近隣の畑などから飛来する、体長2~10mmほどの小さな虫です。

ウリハムシによる被害を受け続けると、次第に葉がボロボロになっていきます。

アブラムシ: 体長が1~2mmほどの小さな虫です。一年を通して発生します。葉から汁を吸うため虫食いの穴は空きませんが、葉全体が萎縮するような症状があらわれます。

5. 収穫

朝夕の涼しい時間帯に収穫するのがポイントです。**収穫の適期は開花後7~10日、果実の長さが約20cm程度**です。収穫が遅れてしまうと果実があつという間に肥大します。肥大すると樹勢が急激に弱まり、他の果実の結実が悪くなります。こまめに収穫することが大切です！！